

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 29 日 (2007.11.29)

【公開番号】特開 2002-19994 (P2002-19994A)
 【公開日】平成 14 年 1 月 23 日 (2002.1.23)
 【出願番号】特願 2000-208886 (P2000-208886)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 7/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 7/02

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 10 月 1 日 (2007.10.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 1】

予め定められた場所にシートを搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を一つ以上具備するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、検出手段により、前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき各前記搬送手段の動作状態を判定するステップとを有することを特徴とするシート搬送方法。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 2】

一つ以上の経路を有し、予め定められた場所にシートを順次搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を少なくとも一つ以上を有し、前記搬送手段の適宜個所に設けられた検知手段とを有するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、

(a) 前記駆動手段を停止し、前記検知手段により、前記搬送手段上に残ったシートを検知するステップと、

(b) 前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、

(c) 判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき、各前記搬送手段の動作状態を判定するステップと、

(d) 更に、前記検知手段により、各前記搬送手段上に残ったシートを検知するステップと、

(e) 再度、前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップと

を有することを特徴とするシート搬送方法。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するため、予め定められた場所にシートを搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を一つ以上具備するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、検出手段により、前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき各前記搬送手段の動作状態を判定するステップとを有することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

また、一つ以上の経路を有し、予め定められた場所にシートを順次搬送する搬送手段と、前記搬送手段を駆動させる駆動手段を少なくとも一つ以上を有し、前記搬送手段の適宜個所に設けられた検知手段とを有するシート搬送装置におけるシート搬送方法において、
(a) 前記駆動手段を停止し、前記検知手段により、前記搬送手段上に残ったシートを検知するステップと、(b) 前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップと、(c) 判定手段により、前記検出手段の検出結果を監視し、前記検出結果に基づき、各前記搬送手段の動作状態を判定するステップと、(d) 更に、前記検知手段により、各前記搬送手段上に残留したシートを検知するステップと、(e) 再度、前記駆動手段を作動させ、前記検出手段により、各前記駆動手段の動作状態を検出するステップとを有することを特徴とする。